

2025年 3 月期 第 3 四半期 決算補足説明資料



株式会社コア
2025年 1 月30日



決算概要

決算概要

決算概要 前期比で増収を達成

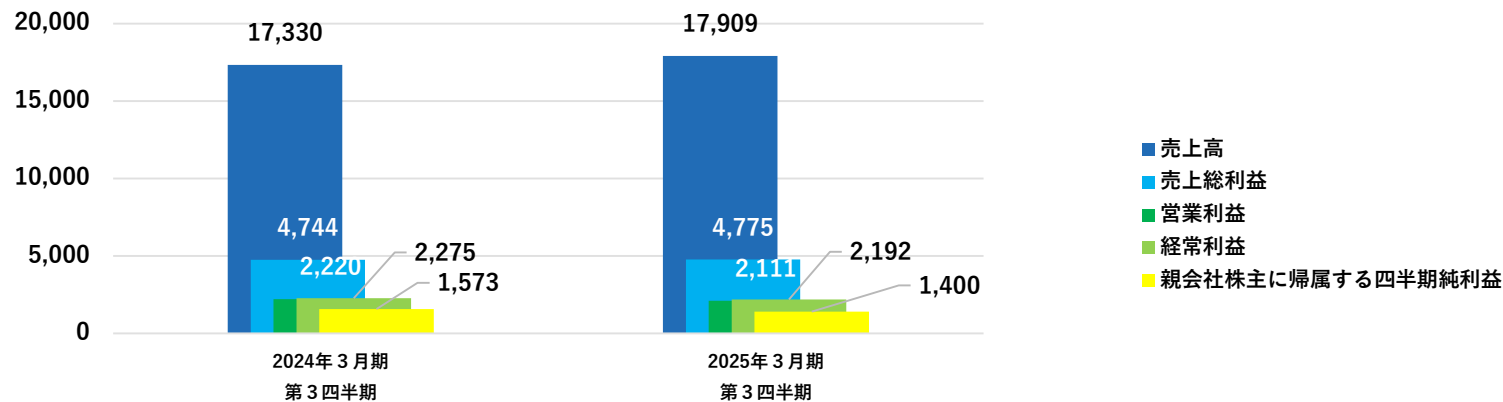
	2024年 3 月期 第 3 四半期		2025年 3 月期 第 3 四半期	
科 目	金 額	前年比	金 額	前年比
売 上 高	17,330 百万円	104.4%	17,909 百万円	103.3%
売 上 総 利 益	4,744 百万円	107.8%	4,775 百万円	100.6%
営 業 利 益	2,220 百万円	109.2%	2,111 百万円	95.1%
経 常 利 益	2,275 百万円	109.5%	2,192 百万円	96.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,573 百万円	111.8%	1,400 百万円	89.0%
受 注 残 高	8,298 百万円	124.0%	7,999 百万円	96.4%

決算概要

決算概要

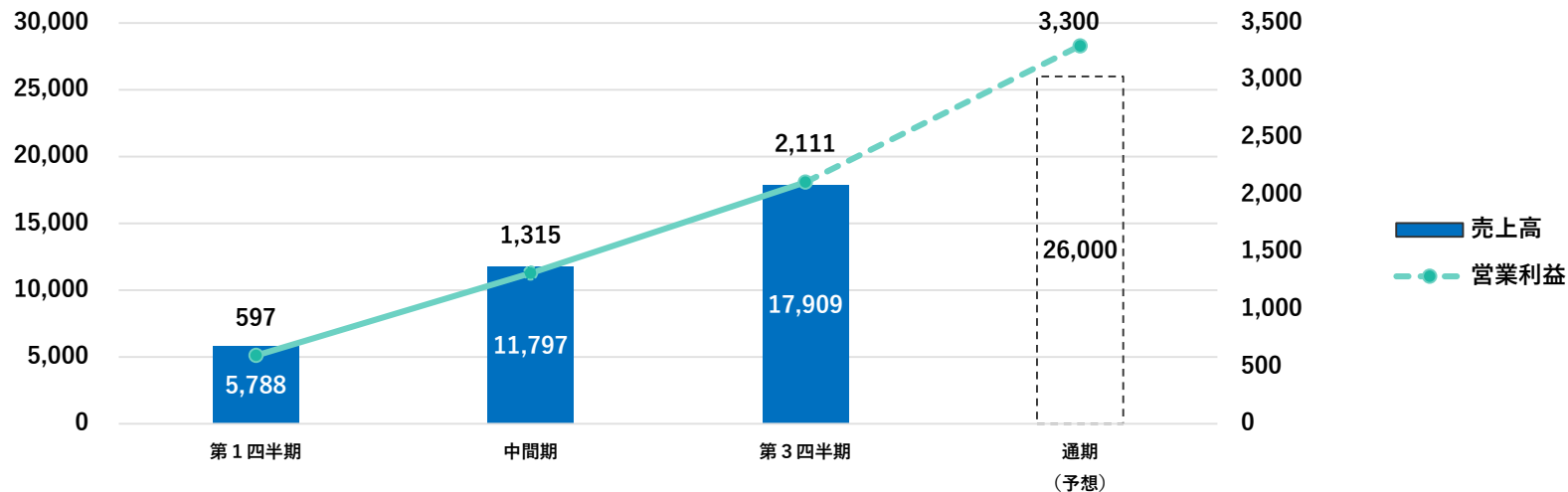
前年同期比

[百万円]



2025年3月期の連結業績

[百万円]



決算の増減要因

売上高

📈 前年比**103.3%**

⊕ 要因	未来社会	エネルギーSolにおいて電力会社向けソリューションが伸長
⊕ 要因	産業技術	メディア Solにおいて放送業界向け映像ソリューションが伸長
⊕ 要因	産業技術	DXインサイトSolにおいてRPA（Robotic Process Automation）案件を中心に伸長
⊕ 要因	産業技術	半導体関連装置に関する開発業務が堅調
⊕ 要因	産業技術	メーカー向けのシステム開発が堅調
⊖ 要因	顧客業務	信販向けのシステム開発案件が縮小

営業利益

📉 前年比**95.1%**

⊕ 要因	未来社会	公共SolおよびエネルギーSolにおいてソリューション案件が増加したことにより利益拡大
⊕ 要因	産業技術	メディアSol、DXインサイトSolなど全体的にソリューション案件が増加したことにより利益拡大
⊖ 要因	未来社会	医療Solにおいて一部不採算案件の発生により利益縮小

決算概要

事業区分別の業績

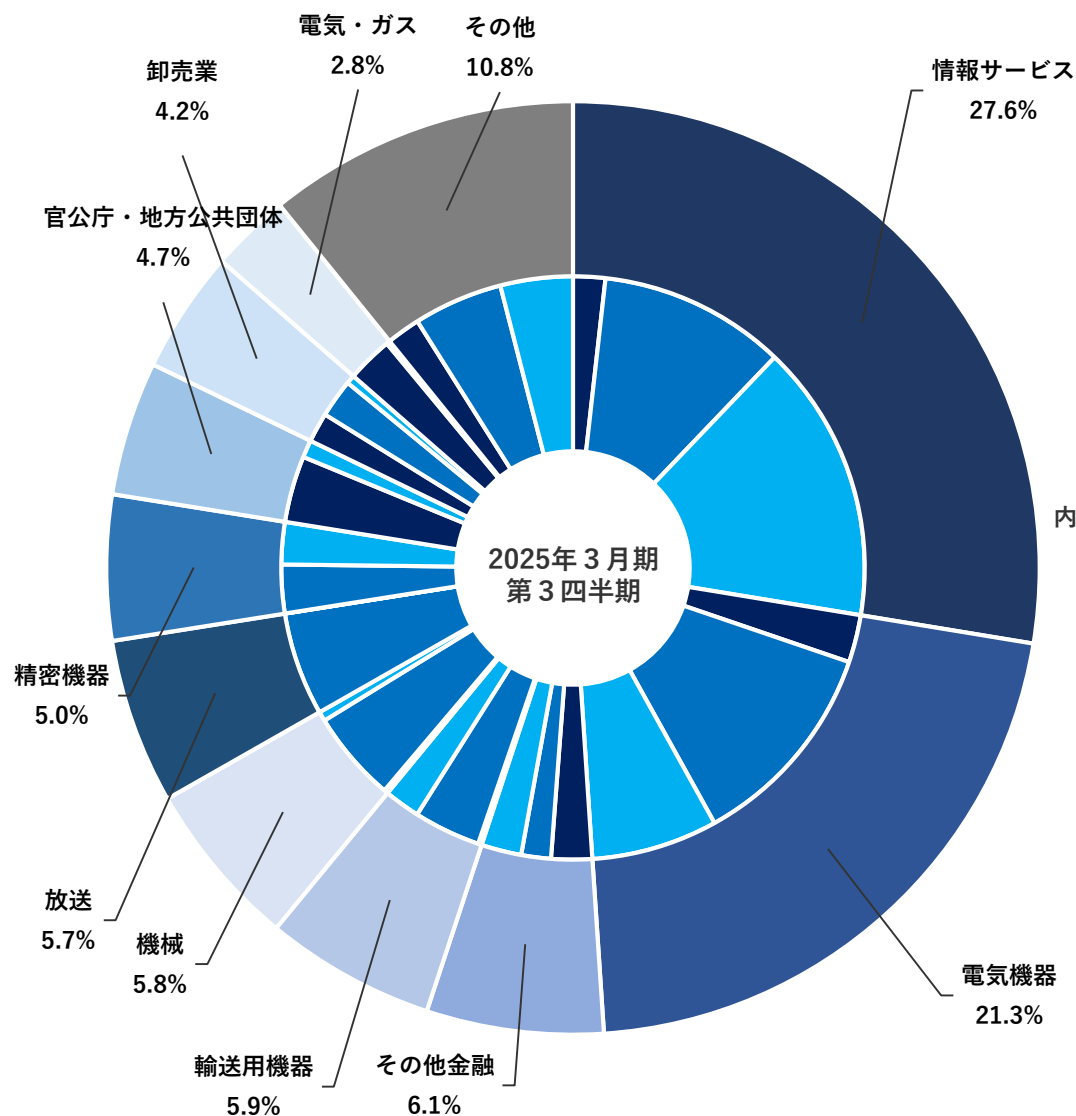
		2024年 3 月期 第 3 四半期		2025年 3 月期 第 3 四半期	
		売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
未来社会ソリューション事業	公共 Sol	1,105 百万円	333 百万円	1,138 百万円	478 百万円
	医療 Sol	583 百万円	155 百万円	264 百万円	△317 百万円
	エネルギー Sol	802 百万円	248 百万円	1,128 百万円	377 百万円
	その他 Sol	721 百万円	217 百万円	707 百万円	222 百万円
	合計	3,213 百万円	955 百万円	3,238 百万円	761 百万円
産業技術ソリューション事業	IoT(AI) Sol	890 百万円	328 百万円	984 百万円	331 百万円
	メディア Sol	1,043 百万円	228 百万円	1,269 百万円	327 百万円
	GNSS Sol	296 百万円	101 百万円	298 百万円	108 百万円
	DXインサイト Sol	219 百万円	57 百万円	302 百万円	84 百万円
	その他 Sol	5,146 百万円	1,602 百万円	5,797 百万円	1,773 百万円
	合計	7,597 百万円	2,318 百万円	8,652 百万円	2,625 百万円
顧客業務インテグレーション事業		6,519 百万円	1,470 百万円	6,018 百万円	1,388 百万円

決算概要

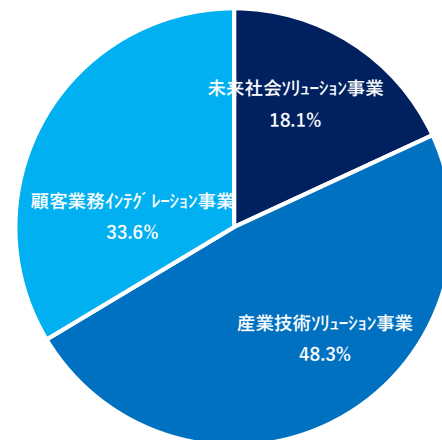
連結貸借対照表

	2024年 3 月期			2025年 3 月期 第 3 四半期		
	金額		前期末比	金額		前期末比
流動資産	14,972	百万円	114.0%	15,081	百万円	100.7%
固定資産	8,917	百万円	103.8%	8,533	百万円	95.7%
資産合計	23,889	百万円	110.0%	23,615	百万円	98.9%
流動負債	6,242	百万円	108.1%	5,333	百万円	85.4%
固定負債	642	百万円	86.1%	579	百万円	90.2%
負債合計	6,885	百万円	105.6%	5,913	百万円	85.9%
純資産	17,003	百万円	111.9%	17,701	百万円	104.1%
負債・純資産合計	23,889	百万円	110.0%	23,615	百万円	98.9%

売上高の業種別割合



セグメント別割合

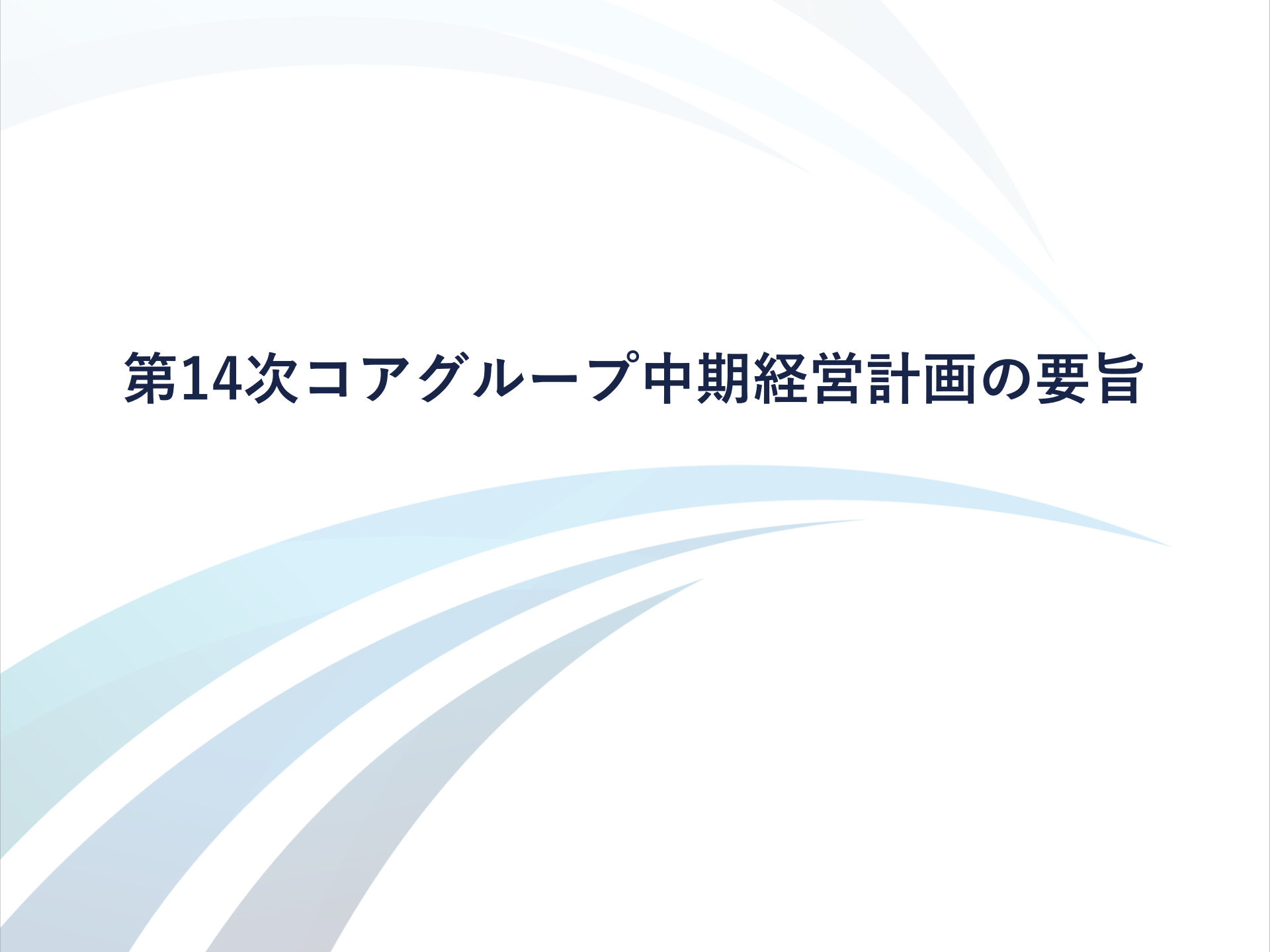


内側の円グラフ内訳：

- 未来社会ソリューション事業
- 産業技術ソリューション事業
- 顧客業務インテグレーション事業



中期経営計画の進捗状況



第14次コアグループ中期経営計画の要旨

第14次コアグループ中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）

Vision
2026

ソーシャル・ソリューションメーカー

ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業として
SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現

ソーシャル・ソリューションメーカーとは

自社の特長を最大限に活かしてICTサービス（技術と経験）で社会課題を解決すること

基本戦略

基本方針

事業戦略

全国の顧客に均一なサービスを提供

グロースエンジン

ビジネスソース

未来社会

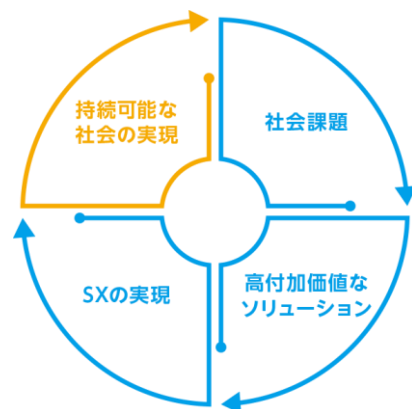
ソリューション事業

産業技術

ソリューション事業

顧客業務

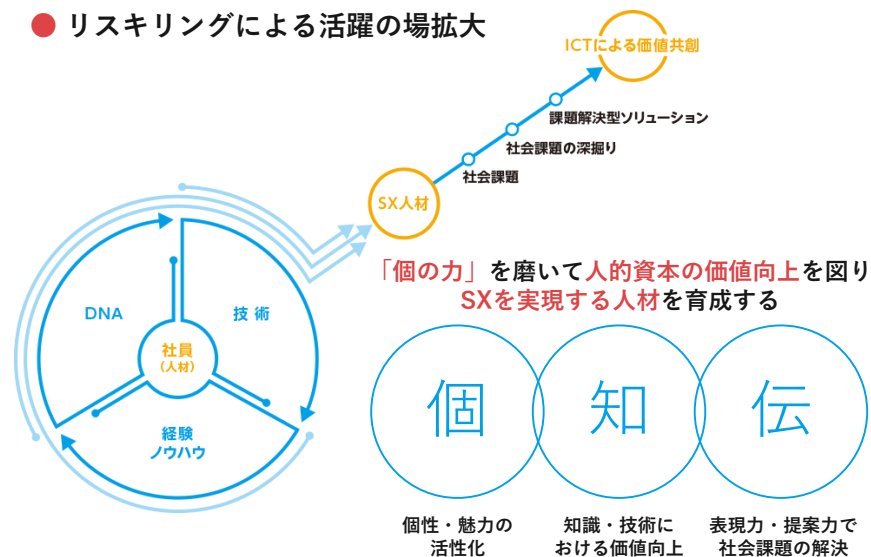
インテグレーション事業



人材戦略

社会課題を可視化し、高付加価値を創出するSX人材

- アップスキリングによるソリューション力向上
- リスキリングによる活躍の場拡大



財務戦略



研究開発



知的財産



人材育成



M&A

2026年 3 月期 ゴール

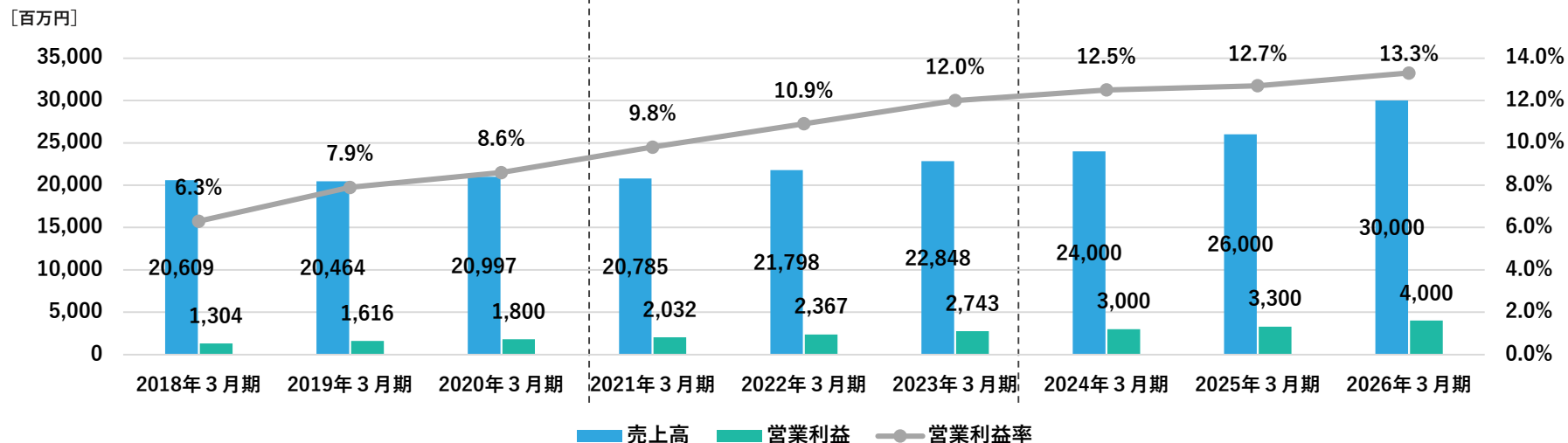
	2024年 3 月期	2025年 3 月期	2026年 3 月期
売上高	240億円	260億円	300億円 (M&A含む)
営業利益	30億円	33億円	40億円
営業利益率	12.5%	12.7%	13.3%

基本戦略

前々・前計画からの経営指標推移

[百万円]

	第12次			第13次			第14次		
	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	20,609	20,464	20,997	20,785	21,798	22,848	24,000	26,000	30,000
営業利益	1,304	1,616	1,800	2,032	2,367	2,743	3,000	3,300	4,000
営業利益率	6.3%	7.9%	8.6%	9.8%	10.9%	12.0%	12.5%	12.7%	13.3%

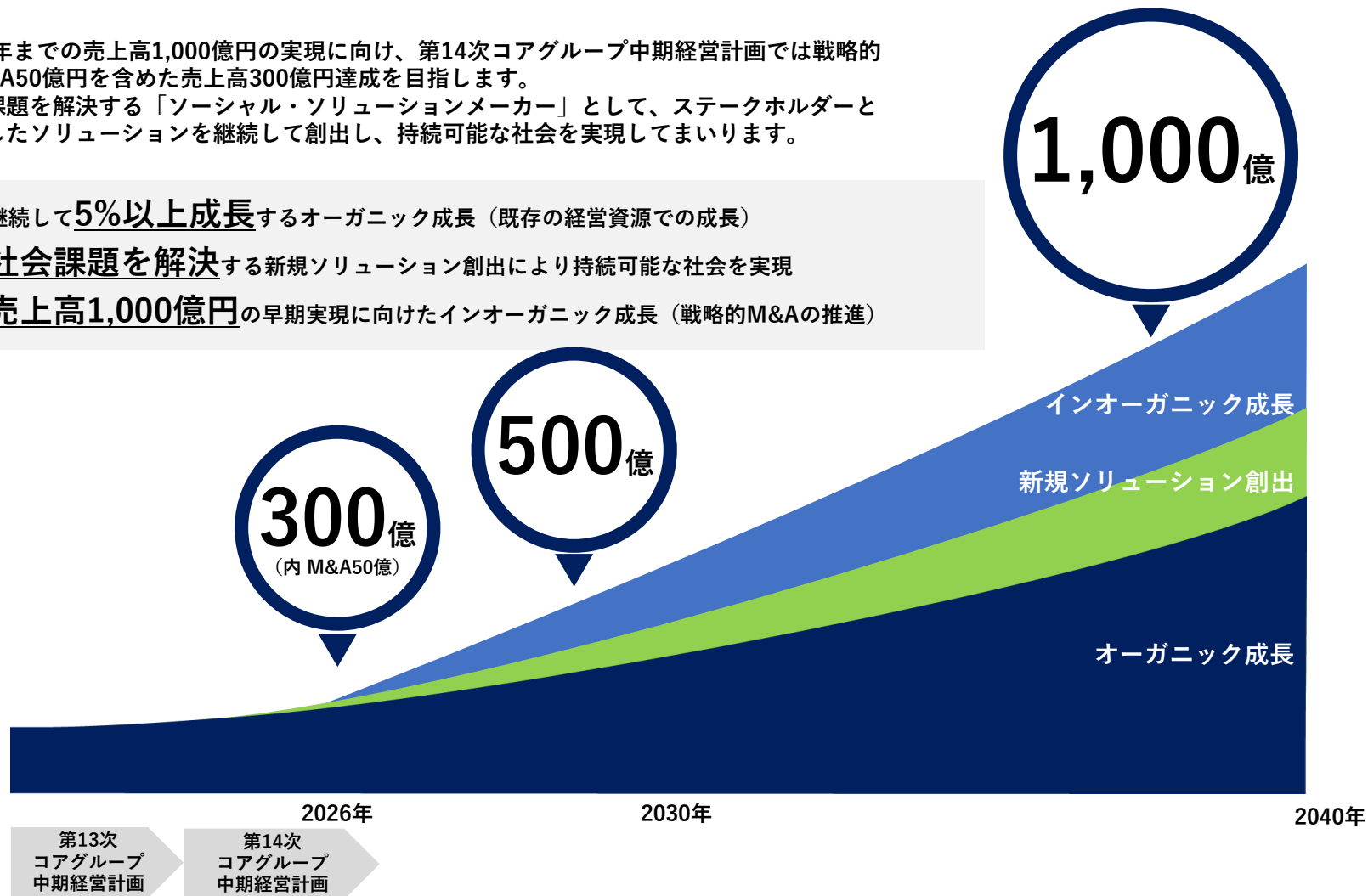


1,000億企業を目指して

2040年までの売上高1,000億円の実現に向け、第14次コアグループ中期経営計画では戦略的なM&A50億円を含めた売上高300億円達成を目指します。

社会課題を解決する「ソーシャル・ソリューションメーカー」として、ステークホルダーと共創したソリューションを継続して創出し、持続可能な社会を実現してまいります。

- 継続して**5%以上成長**するオーガニック成長（既存の経営資源での成長）
- **社会課題を解決**する新規ソリューション創出により持続可能な社会を実現
- **売上高1,000億円**の早期実現に向けたインオーガニック成長（戦略的M&Aの推進）



分野別戦略

事業戦略

- ・ **事業セグメント**の再定義による事業の選択と集中及び顧客課題から社会課題解決へスケールアウト
未来社会ソリューション事業、産業技術ソリューション事業、顧客業務インテグレーション事業
- ・ **自社技術、業務ノウハウの活用**
社会課題の見える化⇒戦略投資によるソリューション化⇒全国へ均一ソリューションの提供⇒社会課題解決
- ・ 先進技術による**新規市場創出**
- ・ **情報・データの利活用**（コア営業DX、コア企業プラットフォームの推進）

人材戦略

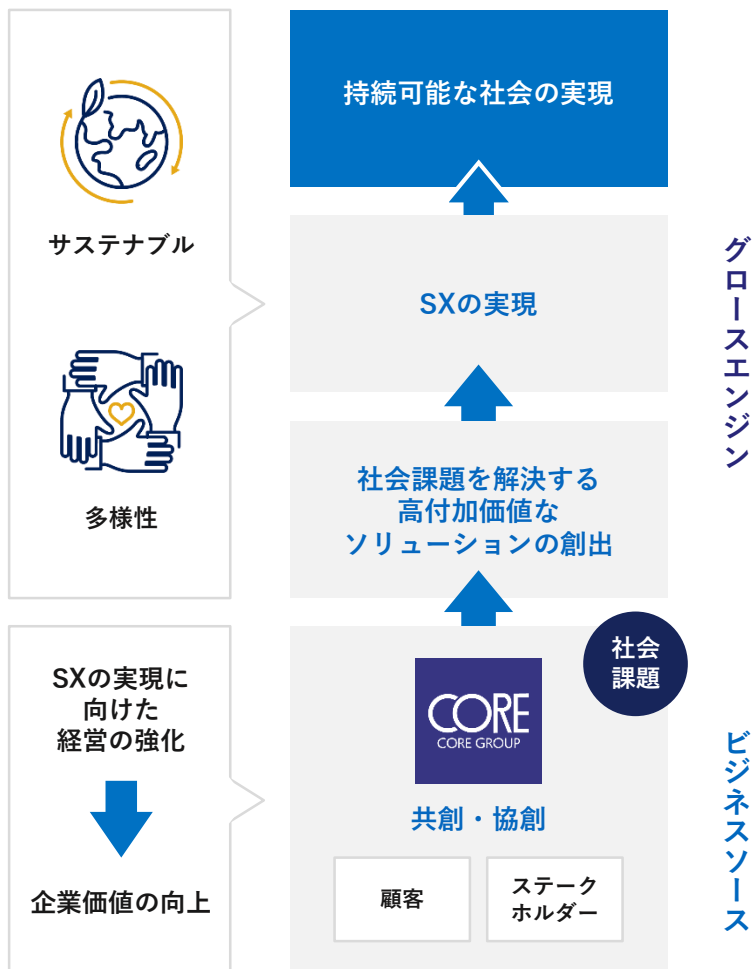
- ・ **SX人材の育成**
知識の最大化（社会課題の見える化力、既存業務フローの習熟度の最大化）
能力・技能の向上（顧客課題の分類・顕在化能力、ドキュメント力）
- ・ 人材の**最適配置と活性化**
組織を超えた人材交流の場の提供
- ・ **数の確保**

財務戦略

- ・ **研究開発**の戦略投資と成果の見える化
- ・ 事業戦略に沿った**M&A**（技術・人材）
- ・ **知的財産**の新規取得

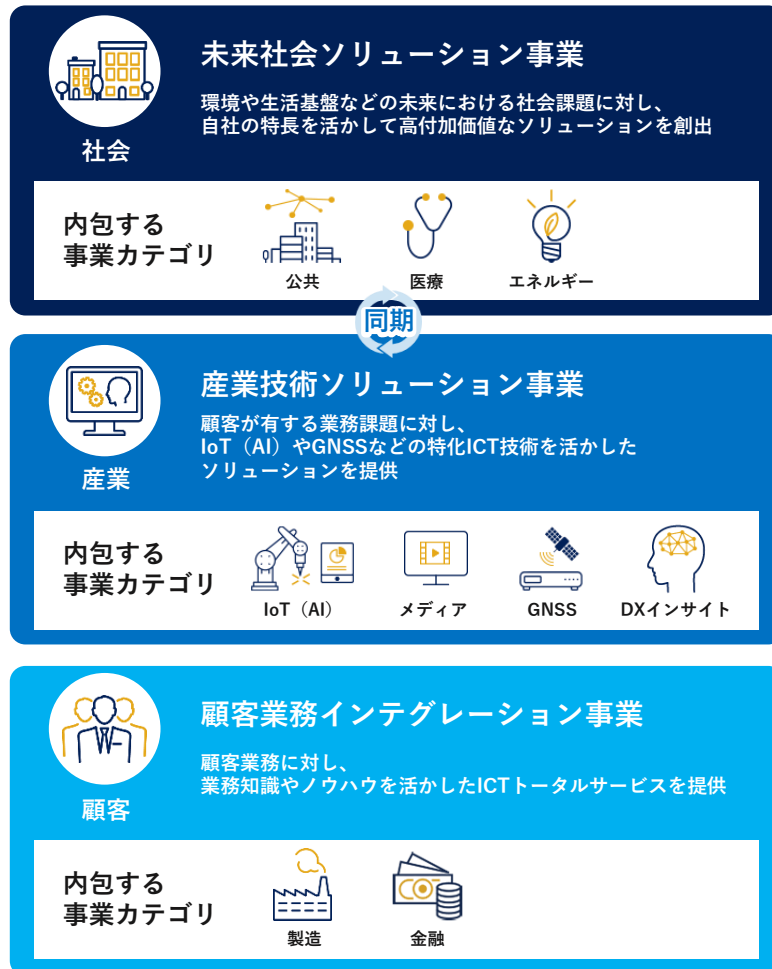
わたしたちのビジネス

価値観の多様化・産業構造・事業環境



競争優位性の確保

顧客課題への対応



中期経営計画へのとりくみ状況

事業戦略

人材戦略

財務戦略



未来社会

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年比
売上高	3,213	3,238	100.8%
営業利益	420	139	33.1%

単位：百万円

- 自治体における受付業務の負担軽減、業務支援に対する生成AIニーズの高まりが期待されるため、ソリューション開発を強化。
- 上期から引き続き、全国自治体での治安対策関連システム受注が堅調。
- 医療業界におけるサイバー攻撃の脅威増大を受け、サイバーセキュリティ対策ソリューションを拡充し、医療向け対策強化を推進。



産業技術

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年比
売上高	7,597	8,652	113.9%
営業利益	1,108	1,299	117.2%

- クラウド型点呼システム「Cagou IT点呼」が、業務前自動点呼先行実施の機器要件に対応。
- 一般社団法人 組込みシステム技術協会主催のEdgeTech+AWARD 2024で『みちびきCLAS・MADOCa・信号認証対応GNSS受信機 Cohac[∞]Ten++』が「JASA特別賞」に選定。
- メディア事業が大きく伸長。放送局各社からの引き合いが好調。



顧客業務

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年比
売上高	6,519	6,018	92.3%
営業利益	690	673	97.5%

- 製造業務は高単価案件の受注により売上総利益を確保した上で堅調に推移。公共業務、情報通信業務で売上拡大。
- グロースエンジン事業への業務シフトは引き続き進行。
- 金融業務の大型案件収束の影響で売上高は減少。

BCP防災ソリューション

- オンラインセミナー及び課題検討会を通じて自治体における災害発生時の課題を把握し、ソリューションへのフィードバックを実施。
- 10月に開催された危機管理産業展（RISCON）に出展、BCP防災ソリューションを展示しニーズを把握。

課題検討会や展示会出展を通じたソリューションのブラッシュアップ

課題検討会やオンラインセミナーで自治体の抱える「生の課題」を製品にフィードバック

課題検討会 オンラインセミナー

自治体が抱える課題を
リアルに把握

- ・ リスク予測
- ・ 災害対策本部の運営・管理
- ・ 避難所管理支援
- ・ 被害情報収集
- ・ 被害情報整理・共有
- ・ 備蓄品の管理・輸送
- ・ 避難訓練

BCP防災システム

意思決定支援

地図表示

情報評価支援

ホワイトボード

オフライン

情報連携

国・各省庁

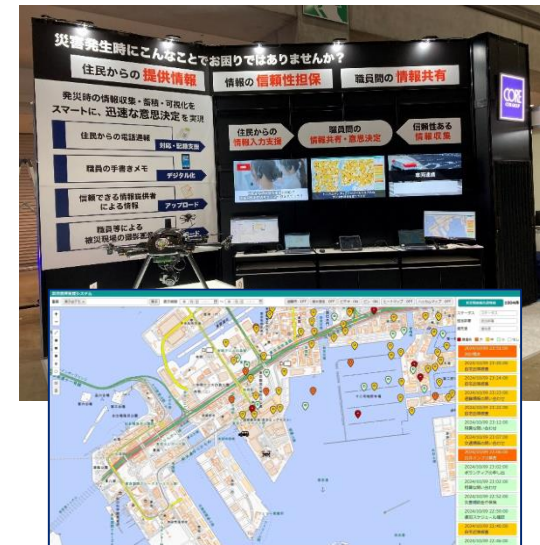
都道府県

ライフライン

民間企業

他の市区町村

Risk Control in Tokyo
RISCON
TOKYO
Security & Safety Trade Expo
危機管理産業展2024

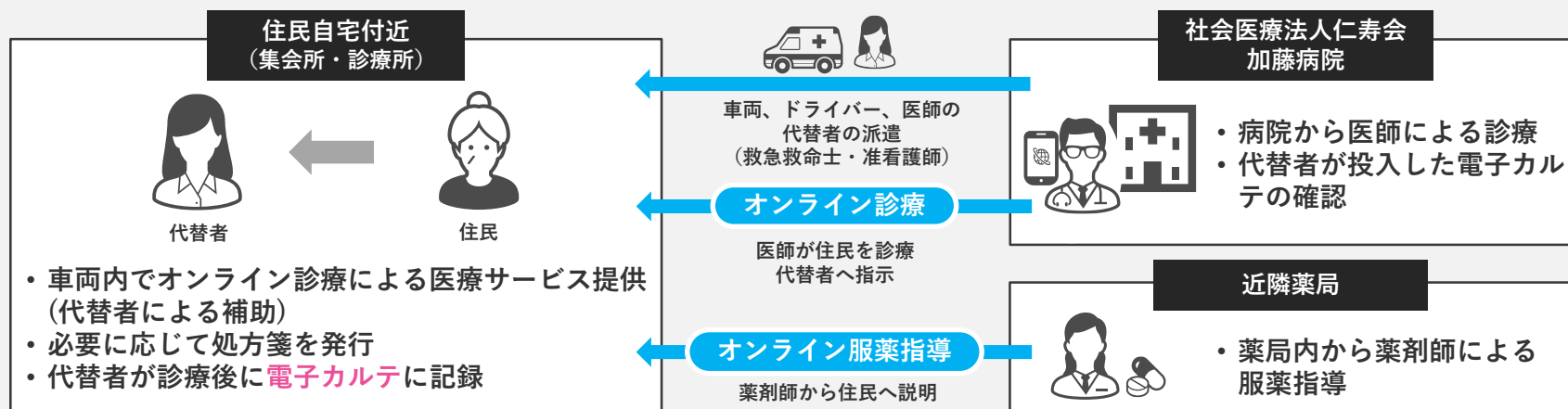




医療・介護統合型電子カルテシステム「i-MEDIC Plus++」

- 経済産業省と国土交通省が主導する令和6年度スマートモビリティチャレンジにおける「地域新MaaS創出推進事業」に『i-MEDIC Plus++』の導入先である社会医療法人仁寿会 加藤病院様が採択。本事業を通じて、医療・看護・介護・リハビリなど、へき地における移動困難者に対する包括的な医療提供体制の構築に向けた検証を進める中、弊社は医療・介護統合型の電子カルテシステムとして医療・介護の垣根を超えた地域包括ケアの実現に貢献。
- 第65回全日本病院学会にて、上記の取り組みに関するセミナーを開催。
社会医療法人仁寿会 加藤病院 加藤理事長にご登壇いただき好評を得る。

「地域新MaaS創出推進事業」における加藤病院の取り組みと『i-MEDIC Plus++』の役割



i-MEDIC Plus++

医療・介護統合型の電子カルテシステムとして
医療・介護の垣根を超えた地域包括ケアの実現に貢献



貢献するSDGs



IoT (AI)



産業技術

クラウド型点呼システム Cagou IT点呼

- 業務前自動点呼の先行実施要領における機器要件に対応。
2024年12月にリリースするとともに、キャンペーンを開催し好評を得る。
- 先行実施を通じて自動車運送事業者様から得られるフィードバックをもとに、製品の機能向上と品質改善を図る。
- 機器要件への対応を通じて、自動車運送業の安全性向上と業務効率化に貢献。

Cagou IT点呼

業務前自動点呼 先行実施の機器要件に対応 (2024年12月5日 当社ニュースリリース)

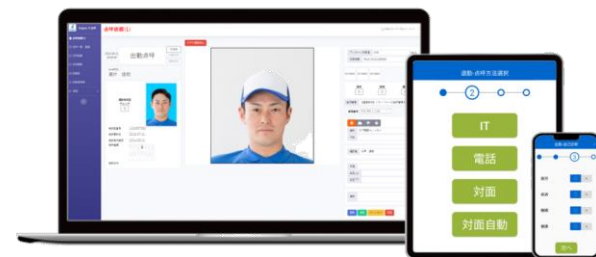


業務前自動点呼 先行実施期間

～2025年3月31日まで

Cagou IT点呼の特長

- 運行管理者、運転者の長時間労働の削減
- 追加料金なし、お手持ちの端末で利用開始
- 直感的な画面設計でスムーズに導入可能



https://www.core.co.jp/system/files/Cagou-12/news_20241202.pdf

ドローンサービス **ChronoSky** / みちびき受信機『Cohac[∞] Ten++』

- 第3回ドローンサミット／北海道ミライづくりフォーラム2024において、内閣府様のブース内にみちびき対応GNSS受信機『Cohac[∞]シリーズ』とドローン『ChronoSky PF2』を展示いただくとともに、屋外展示場にて『ChronoSky PF2』による飛行デモンストレーションを実施。GNSSソリューションのプロモーションを強化。
- EdgeTech+ 2024において、みちびき対応GNSS受信機『Cohac[∞] Ten++』が EdgeTech+ AWARD JASA特別賞を受賞。位置情報によるモノの管理やドローンを活用した点検業務への展開につなげる。

第3回ドローンサミット／北海道ミライづくりフォーラム2024



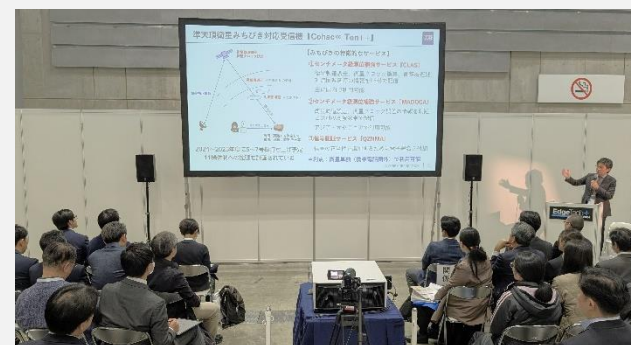
みちびき信号認証サービス対応ドローンで物資輸送デモフライトの様子

出典：https://qzss.go.jp/events/drone-summit_241118.html

EdgeTech+ AWARD JASA特別賞 受賞

Cohac[∞] Ten++

みちびきCLAS・MADOCA・信号認証対応GNSS受信機



Award受賞社スペシャルピッチでのプレゼンテーション

本資料に含まれる計画や業績見通し等は、現時点における情報をもとに、当社が計画・予測したものであり、今後の経済動向や市場環境等の様々な条件・要素により変動する可能性があります。

そのため、実際の業績がそれらの記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。

株式会社コア

〒 154-8552 東京都世田谷区三軒茶屋1-22-3 コアビル

 03-3795-5111

 www.core.co.jp